

## 取扱説明書

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。  
 ※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。  
 ※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。  
 ※本書に記載の商品名及び社名は各社の商標または登録商標です。  
 ※本書に記載のイラストはイメージです。

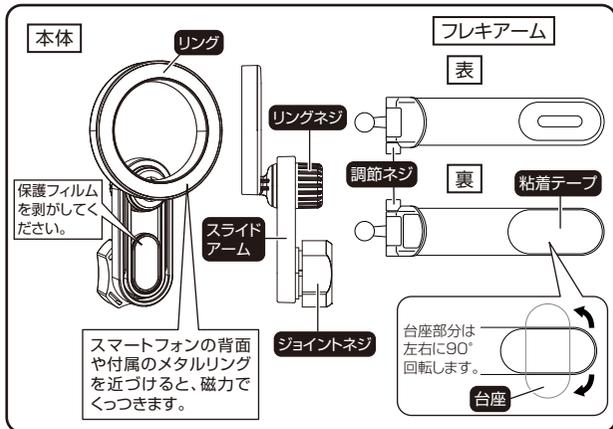
## はじめに

### 安全にご使用いただくために

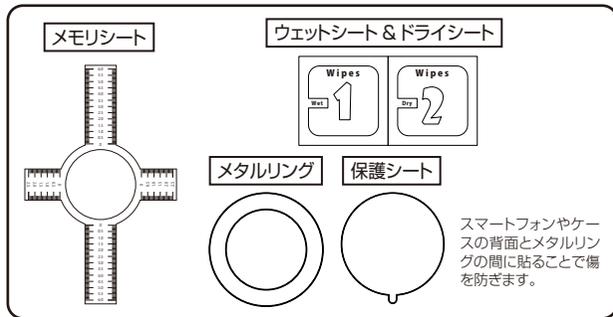
- 本製品をご使用いただく際は、走行前に予め本体がしっかりとお車に取り付けられているかをご確認の上、お使いください。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

## セット内容

## 本製品の構成と名称



-1-



### お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

- 走行中の運転者による本製品及びスマートフォンの操作や画面の注視は、**交通事故の原因となりますのでおやめください。**
  - 本製品はしっかりと固定してください。固定されずに走行すると、脱落による交通事故や故障、破損等の原因になります。
  - 本製品を取り付ける際は安全の為、運転操作の妨げやエアバッグ作動時に影響がないように取り付けてください。
  - 本製品及びスマートフォンの取り付けは、正しく行ってください。誤った取り付けをされると、スマートフォンの故障の原因になります。
  - 本製品の分解、改造等は絶対に行わないでください。故障、破損の原因になります。
  - 運転操作の支障がないように取り付けてください。交通事故や本製品の故障、破損の原因になります。脱落ともなう取り付け機器、お車の内装の破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。
- 警告**
- フレキアームは粘着テープでの貼り付けが必要になるため、布生地、革(合成皮革含む)、塗装面、凹凸が大きい車種には取り付けできません。
  - 長期間使用しない場合には、お車から取り外して直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 注意**
- 本製品を取り外した際、車種及び取り付け位置によっては、取り付け部分が多少変色したり、日焼けによる取り付け跡が残る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
  - 取り付ける際に、ウインカーレバーやシフトノブ、スイッチ等の操作に影響がないかご確認ください。
  - 炎天下や直射日光の当たる場所での長時間の駐車など、本製品を取り付けたスマートフォンに過度の熱を持ってしまうような状況の場合、スマートフォンの故障や本製品の脱落等を防ぐ為、一時的に本製品よりスマートフォンを取り外してください。
  - 各部の調整後はしっかりと締め付けてください。不十分ですと加減速時などに本製品が倒れるなどして、スマートフォン・車の内装や本製品の破損の原因となります。

-2-

### お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

- 本体リング、リングネジやフレキアーム部分を物をかけたりしないでください。
- ダッシュボードの材質および特殊コーティングによって貼り付きにくい素材がございます。しっかりと貼り付かない場合は使用しないでください。
- 取り付け後は本製品及びスマートフォンへ無理な力を加えないようにしてください。本製品及びスマートフォンの破損の原因となります。
- 林道等の未舗装路や岩場、悪路など条件の悪い場所や減速帯等の凹凸がある路面での走行の際には、スマートフォン及び、本製品の破損や脱落を防ぐ為、一時的に本製品よりスマートフォンを取り外してください。
- 紫外線の影響によりご使用が短期間であっても退色する場合があります。
- 上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用・分解・改造(ご購入後の塗装やデコレーションなどを含む)をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

### 取り付け位置について

本書及び本製品のパッケージ記載の取扱説明に従わない場合など、誤ったご使用での事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図イラストのように運転者の視界や運転操作を妨げないように取り付けください。  
 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席) ※詳細は、道路運送車両の保安基準を参照ください。  
 道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等) ※詳細は、道路運送車両の保安基準を参照ください。

### 前方視界について

- 自動車の直前2mにある高さ1m直径0.3mの円柱を鏡等を用いず直接確認できること。
- ※左ハンドル車は左右逆の解釈になります。

### 直前直左視界について

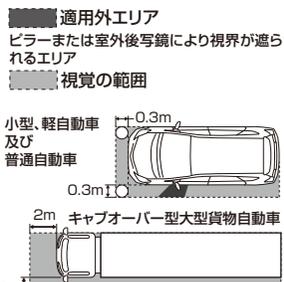
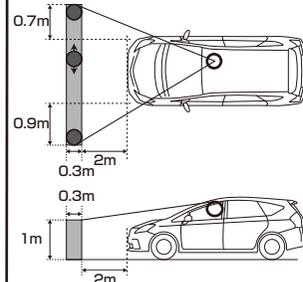
- 自動車の前面及び左側面に接する高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること。
- ※左ハンドル車は左右逆の解釈になります。

### 適用外エリア

ピラーまたは室外後写鏡により視界が遮られるエリア  
 視覚の範囲

小型、軽自動車  
 及び  
 普通自動車

キャブオーバー型大型自動車



### 開封と内容物の確認

■開封後、「セット内容」を参考に内容物の確認をお願いします。

### 取り付けに関するご注意

- 必ず車を安全な場所に駐車してから、本製品の取り付けを行ってください。
- あらかじめ取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。

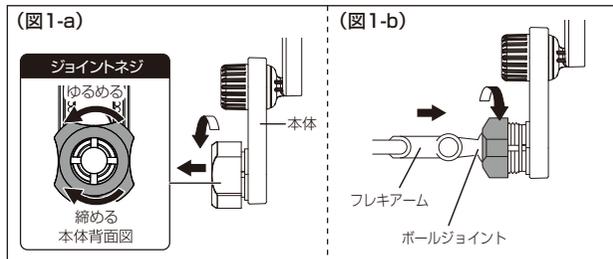
### お取り付けになる前に

- 本製品可動部・フレキアームの角度を調節し、設置場所の事前確認を行ってください。
- 法令に違反しますのでフロントガラスには取り付けしないでください。

### 使用方法

### 「本体」と「フレキアーム」の組み立て

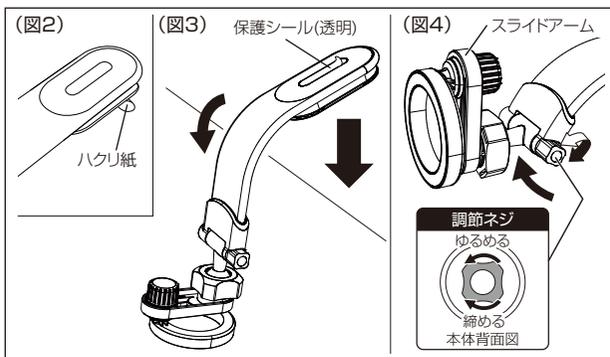
- 下図を参考に「本体」と「フレキアーム」を組み立ててください。
- 本体裏面のジョイントネジを本体裏面側から見て反時計回りに回して外してください。(図1-a)
- フレキアームのボールジョイントはジョイントネジを通してから内側の穴に合わせてカチッと音が鳴るまで奥へはめてください。はめたまま、ジョイントネジが止まるまで本体背面側から見て時計回りに回して締めてください。(図1-b)
- ※ジョイントネジは定期的に確認し、必要に応じて、再度増し締めをしてください。



-4-

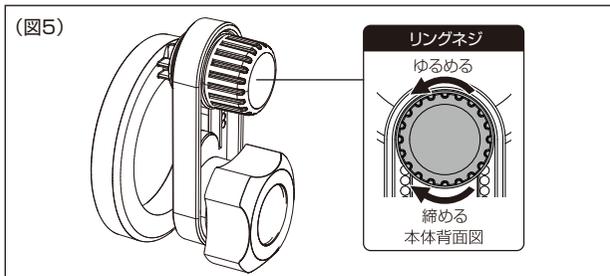
## 取り付け方法

- ①フレキアーム粘着テープからハクリ紙を外して、設置予定の場所に貼り付けてください。(図2)  
※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。
- ②フレキアームを曲げて角度を調節して保護シールを剥がしてください。(図3)
- ③フレキアームを曲げる際は両端を抑えながらゆっくりと曲げてください。
- ④調節ネジをゆるめて本体の角度を調節したあと、調節ネジを締めてください。(図4)
- ⑤ボールジョイントでスライドアームの向きを決めてジョイントネジを締めてください。(図4)



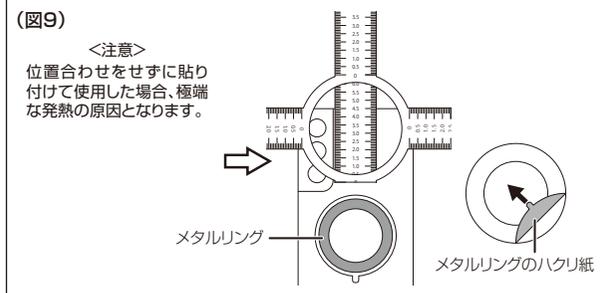
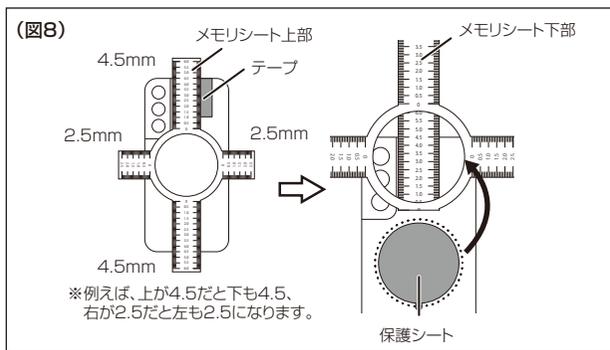
## 使用方法

- 本体裏面のリングネジを本体裏面側から見て反時計回りに回してゆるめてください。(図5)



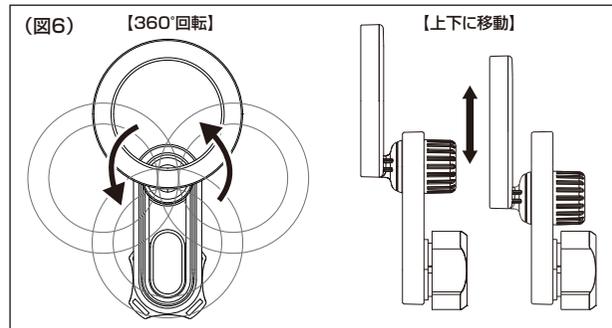
-5-

- ②メモシートでメタルリングの貼り位置を決めてください。(上下と左右で同じ数字に合わせてください。)※一部のスマートフォンのコイル位置は上下非対称の場合がありますので、各機種に応じて適切な位置に貼ってください。
- ③メモシート上部をお手持ちのテープで固定してください。(図8)
- ④メモシートの下部を上にあげて、保護シートが円の中心になるように貼ってください(図8)。
- ⑤メタルリングのハクリ紙を剥がしてメタルリングを保護シートの中心になるように貼ってください。(図9)
- ⑥メモシートを外してください。



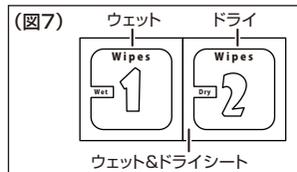
-7-

- 本体のリング部が360°回転と上下の調整が同時に行えます。お好みで調整し位置が決まりましたら、リングネジを締めてください。(図6)
- ※リングネジを締めつけた状態での角度調節は、故障や破損の原因となりますので絶対におやめください。
- ※リングネジは定期的を確認し、必要に応じて、再度増し締めをしてください。
- ※揺れ防止の為、可動しにくいポイントがあるので、注意して調節してください。



## メタルリングの貼り付け

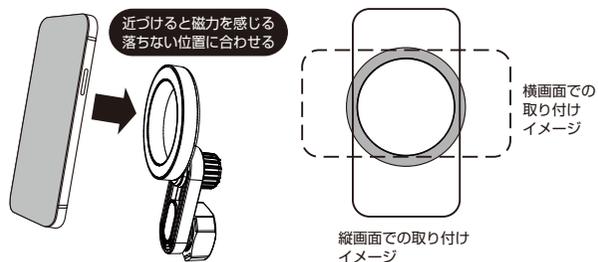
- MagSafe対応でないスマートフォンやケースを使用する際は、メタルリングの保護フィルムを剥がしスマートフォン裏面、もしくはスマートフォンケース裏面に貼り付けてご使用ください。
- ※スマートフォンの取扱説明書を確認し、無線充電コイルの位置を予め確認してから貼り付けてください。
- ※メタルリングを貼る中心の位置がスマートフォン側の充電コイルの中心と合致していないと、MagSafeワイヤレス充電器との使用の場合に、充電しなかったり、発熱の原因になります。
- ※手帳型ケースや表面に凹凸のあるケースにはお取り付けできませんのでご注意ください。
- ①ウェットクリーナーでスマートフォン裏面の汚れを拭き取り、ドライクリーナーで水分を拭き取ってください。(図7)
- ※ウェット&ドライシートの使用は推奨です。
- ※袋を開封して中のクリーナーをご使用ください。



-6-

## スマートフォンの装着の仕方・取り外し方

- ①取り付けイメージの通りになっているか確認してください。
- <重要>本製品とスマートフォンに間に厚みのある異物やクリップや金属製のステッカーなどが無いことを確認してください。
- ②スマートフォンを縦か横にして本体に近づけます。
- ③近づけると磁力による吸着を感じるので、動かない位置にスマートフォンを合わせ、ゆっくりと手を離します。
- ④スマートフォンを外す時は、スマートフォンを2本の指で挟んでゆっくり手前に外してください。



本製品に関するお問い合わせは ...

☎ 0570 (039) 710  
 受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)  
 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

-8-